

20 世紀の太陽

マドリード・チュチェ思想研究会会長
ミケル・ヴィヴァンコ

金日成主席は、20 世紀の太陽です。

金日成主席が収めた成果と業績は、計り知れないものです。

金日成主席は、チュチェ 1（1912）年 4 月 15 日、貧しくて革命的な家庭で生まれました。革命をおこなうためには祖国をよく知らなければならないという父の助言を受け入れ、1923 年に早くから「学びの千里の道」を歩みました。

1926 年には打倒帝国主義同盟を、1930 年には朝鮮革命軍を、1932 年には反日人民遊撃隊を、1945 年には朝鮮労働党を、そして 1948 年には朝鮮人民軍を創建しました。

金日成主席の指導のもとに、朝鮮人民は 20 年間、抗日武装闘争をくり広げて 1945 年 8 月 15 日、日本帝国主義の抑圧から国を解放しました。

金日成主席は 1948 年 9 月 9 日、朝鮮人民の一致した意思を反映して、朝鮮民主主義人民共和国を創建しました。当時、金日成主席は、抗日の女性英雄金正淑女史とともにいました。

それからしばらく後、朝鮮は、祖国解放戦争でアメリカ帝国主義を打ち破り、金日成主席の賢明な指導のもとに復興建設を成功裏に終えました。

金日成主席は、1966 年 10 月朝鮮労働党総書記、1972 年には新しく採択された朝鮮民主主義人民共和国社会主義憲法によって朝鮮民主主義人民共和国主席に推戴されました。

金日成主席は革命活動中、1994 年 7 月 8 日早暁 2 時に執務室で思いがけなく逝去しました。

金日成主席が収めた業績は、朝鮮労働党の永遠なる総書記である金正日総書記によって、りっぱに継承されています。

今日、金正恩総書記は、偉人たちの遺訓を確実に実現しています。

今、全世界の革命家と地球上の進歩的人民は、金日成主席の影像を、尊敬と敬慕の念を込めて思い浮かべています。

われわれは金日成主席の助言を体し、われわれを恒常的に包囲し脅威している資本主義、帝国主義の野蛮さに立ち向かう正義の世界を建設しなければなりません。

われわれは、朝鮮を社会主義の威力ある防衛線と見なしています。